

第47回 中国新聞社旗少年少女親善球技大会実施要綱

1 目的

子どもの健全育成を図るための一環として、スポーツを通じて地域組織のリーダー養成を図り、各学区の交流と親善を深めることを目的とする。

2 実施のねらい

- (1)子どもの自発的、自主的な活動を助長する。
- (2)子ども会活動の歴史的発展の中でさらに集団の向上に寄与するとともに、ひとりひとりが集団の中で自己を正しく生かすことに努める。
- (3)勝敗にこだわることなく、家庭、学校、社会が協力して青少年教育の一層の振興を目指す。

3 主催

福山市子ども会育成協議会 中国新聞備後本社

4 後援

福山地区ソフトボール協会 福山市 福山市教育委員会

5 実行委員会事務局

大会の円滑な運営を図るため、福山市子ども会育成協議会事務局（TEL926-1452）に実行委員会事務局を設置する。

6 予選会日時 担当 全ブロック

2025年3月2日（日） [順延 3月9日（日）]

場 所 箕沖球場（ソフト）（フット） 順延 箕沖球場

受 付 試合40分前

試 合 開 始 8時30分～

7 決勝大会日時 担当 6ブロック

2025年3月9日（日） [順延 3月16日（日）]

場 所 箕沖球場（ソフト）（フット） （ 順延 沼隈運動場 ）

受 付 7時45分までに完了

整列開始 7時55分

開 会 式 8時05分

試 合 開 始 9時00分～

全試合 終了後

閉会式及び授与式	ソフトボール	4チーム（優勝・準優勝・3位）
	フットベースボール	4チーム（優勝・準優勝・3位）

8 球技種目

ソフトボール（少女の参加は4名まで可）

フットベースボール（少年の参加は不可）

9 参加出場資格および人員

(1) 大会開催の年度の5年生以下とし（年長を含む）、申し込み期日までに福山市子ども会育成協議会に登録し、全国子ども会安全共済会に加入している各学区子ども会員であること。

ただし、2学区の連合チーム、3学区の連合チームを結成してもよいものとする。なお連合チームを結成する学区は、別紙出場資格承認届書を1月17日（金）までに提出して申し込み期日までに承認を受けることとする。

(2) 1チーム20名以内とし、チーム責任者1名、監督1名、コーチ2名を加えることができる。

(3) ソフトボールにおいては、少女はオーダー表に最大4名まで記入することが出来るものとする。（選手登録は何人でも良いものとする。）

10 決勝大会出場

上位8チームとする。

11 出場申し込み期日および場所

(1) 申し込み期日は、1月20日（月）「厳守」。申し込みは別紙様式による。当日までに申し込みのない時は出場資格を失う。（申し込みはメール・FAXでも可）

(2) 選手名簿は2月3日（月）までに提出すること。但し、名簿はExcelで作成されたファイルを福山市子ども会育成協議会へメールにて送信して下さい。（転記ミス防止の為）

選手名簿の追加・変更は2月21日（金）12時までとする。

(3) 申し込み場所は、本大会実行委員会事務局とする。

12 表彰

決勝大会の1位チームに優勝旗・賞状および副賞、2位チームに楯・賞状および副賞、3位チーム（2チーム）には賞状および副賞を贈る。予選会の参加者には参加賞を贈る。

13 実施要領

(1) 試合はトーナメント方式とする。

ソフトボール、フットベースボールの部ともに大会1日目でベスト8まで選出する。

(2) 試合はソフトボールは2024年度日本ソフトボールオフィシャルルールに準ずる。

フットベースボールは福山市フットベースボール規則による。

(3) 審判員は福山地区ソフトボール協会、福山市子ども会育成協議会に一任する。

(4) 審判員は予選会、ソフトボールの部・フットベースボールの部、次試合の審判員として敗退チームから3名を選出する。ただし、各コートの1試合目は2試合目の両チームより3名（若番2名、後番1名）を選出する。

決勝大会、ソフトボールの部は敗退チームから2名とし、フットベースボールの部は敗退チームから3名を次試合の審判員として選出する。ただし、各コートの1試合目は2試合目の両チームからソフトボールの部は2名、フットベースボールの部は3名（若番2名、後番1名）を選出する。なお、決勝戦については、ソフトボール協会及び子ども会育成協議会指導部の審判員が審判を務める。

(5) 対戦（自試合）する各チームより1名を記録係として選出する。又、ソフトボールは記録係と別にボールボーイを選出する。

(6) 抽選会は、2月2日（日）北部市民センターホールにおいて各チームの代表選手1名出席のこと。

ソフトボール 午後5時00分～ 5時20分終了 受付順に抽選 退出

フットベースボール 午後5時30分～ 5時50分終了 受付順に抽選 退出

トーナメント決定後子ども会HPにアップします。

(7) 責任者会議は、2月2日（日）午後6時から北部市民センターホールにおいて各チームの監督1名と学区長1名出席のこと。（代理可）

- (8) ソフトボールの使用球は文部科学省基準教育用2号とし、バットは規定のグリップの巻いてある検定済みのものを使用のこと。ベースについては、ダブルベースを採用する。
フットベースボールは、ゴム製単色、ドッジボール教育用2号とする。ベースについては、ダブルベースを採用する。試合球はソフトボール・フットベースボールとも主催者で準備する。
- (9) 靴は、ソフトボールは運動靴またはソフトボールシューズ（金具の無い物）とし、フットベースボールは運動靴（布製、裏底は薄いゴム製もしくはスポンジの薄いもの）を使用のこと。
- (10) ソフトボールの打者・走者・次打者・ランナーコーチは必ずヘルメット（両耳付）を着用することとし、捕手はヘルメット・スロートガード付きマスクとレガース及びプロテクターを必ず着用すること。
- (11) ベンチは若番を一塁側とする。
- (12) 抗議は監督しかできないものとする。
- (13) グラウンドルールについては試合開始前に会場責任者と会場責任審判長が協議し、両チーム監督に通告する。
- (14) 出場資格違反その他試合の公正を害する不都合があった場合は失格することがある。
- (15) 試合開始の予定時刻30分前までに集合の上、出場メンバー表は試合を行なうコートに、ソフトは4部、フットは3部を提出すること。
- (16) 試合は7回又は、50分を超えて新しい回に入らない。ただし、コールド制を採用する。ソフトボールは5回以後7点差でコールドとする。フットベースボールは5回以後10点差でコールドとする。
ただし、延長の場合は時間内8回までとし、同点の時は抽選とする（決勝大会の優勝戦はコールド制を採用しない）。尚、抽選の時に責任審判の指示に従わない行動があった場合、抽選結果が変更される場合があります、必ず責任審判の指示に従ってください。
- (17) フットベースボールの試合成立は4回、または30分経過後の時点で成立とし、得点状況に応じて勝敗を決めるものとする。又、天候及び日没コールドゲームについてはソフトボールは3回が終了しているか30分を経過しているかどちらかの条件を満たせば成立とする。

14 その他

- (1) 試合中出場選手が傷害を受けた場合、全国子ども会安全共済会の適用を受ける。当日、傷害が発生した場合、学区責任者は会場の責任者へすみやかに報告すること。
尚、主催者は全国子ども会安全共済会の適用範囲内においてその責を負うものとする。
- (2) 用具は各チームで持参のこと。
- (3) 服装はソフトボール（長ズボン半袖シャツ以上）、フットベースボール（運動の出来る服装）とする。
- (4) 胸部にチームを示すゼッケン、背部に背番号をつけること。ジャンパー、ウィンドブレイカー等を使用する場合も同様とする（安全ピンは使わないこと）。
ジャンパー、ウィンドブレイカー使用については、ソフトボールは会場責任審判長の指示において打者を除く攻撃側のみ着用可能、フットベースボールは全て可能とする。
背番号については、ソフトボール・フットベースボールとも背番号は1番～99番とし、なおソフトボールの主将は10番、監督は30番、コーチは31番・32番とする。
- (5) 当日試合の可否は午前6時30分の時点で判断する。
- (6) 会場における用具を使った練習は禁止とする。ただし、インターバル内で、球場内において次試合チームの選手のフィールディング練習（5分間）は認めるものとし練習終了後、両チームでグラウンド整備をすること。尚、球場、コート外での用具を使用した練習が現認されたチームについては「失格」とする。（現認は大会役員または審判員とし、大会会場責任者と会場責任審判長、主催者で協議し失格処分を言い渡します。）
- (7) フットベースボールについては、相手投手の投球練習に合わせてベンチ内での空蹴り練習は禁止とする。
- (8) 両チームのベンチ（ホーム側の端）からバックネット裏テントまでの間及びバックネット裏での応援やカメラ、ビデオ等の撮影は禁止とする。
- (9) 中国新聞社の方は、コート内での撮影を了承する。

<備 考>

大会本部 連絡先

協議会会長	◎山本 強	Tel 090-6419-9993
事務局長	塩川 一男	Tel 090-2095-1319

※雨天等での大会中止連絡はラインで学区長宛に送信します。

《 大会役員について 》

この大会は市子連と学区選出役員で運営される。

- 本部担当は市子連とブロック長（代理可）で行う。
- その他の役員（駐車場係・コート係・安全担当）はトーナメント表で割り振るよって、学区内で話合って選出をお願いします。

《 大会中のお願い事項 》

予選会において

- 選手名簿に変更がある場合、2月21日（金）12時まで大会事務局へ提出してください。
- フットベースボールの監督さんは受付にてリボンを受け取ってください。
- 自試合終了後必ずリボンを本部テントに返却してください。
- 参加賞は受付時に渡します。必ず受け取ってから帰って下さい。
- 駐車券は箕沖球場2台、マナック駐車場3台、池田糖化駐車場2台の計7台（駐車券のない車は応援者用駐車場へ駐車して下さい。保護者・応援者への連絡をお願いします。）
又、各チームに大会役員の駐車券を1枚渡します。

決勝大会において

- フットベースボールの監督さんは受付にてリボンを受け取ってください。
- 自試合終了後必ずリボンを本部テントに返却してください。
- 決勝大会の駐車券は予選会の駐車券を使用して下さい。
- 駐車券は箕沖球場2台、マナック駐車場3台、池田糖化駐車場2台の計7台（駐車券のない車は応援者用駐車場へ駐車して下さい。保護者・応援者への連絡をお願いします。）

大会運営に御協力ください！！

大会会場の駐車場には限りがあります。できるだけ乗り合わせのうえ参加してください。

なお、会場周辺における違法駐車、指定場所以外の場所への駐車は絶対にしないでください。

また、ごみは必ず会場へ残さず、持ち帰ってください。

会場内では絶対に練習をしないでください。

大会運営に関わっている人の指示には素直に従って下さい。

車上荒らしにご注意を！！

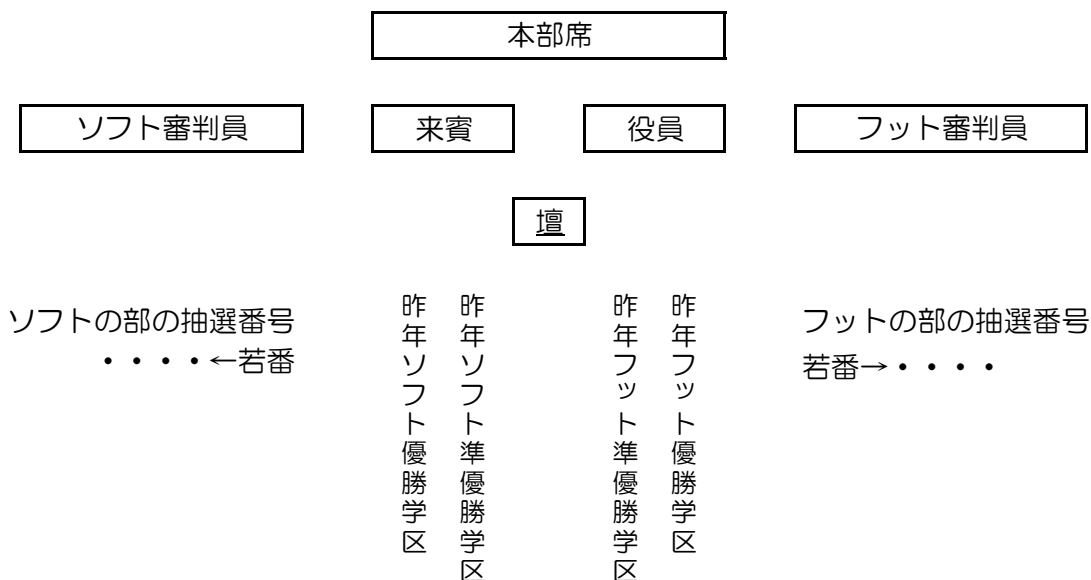
車には必ず鍵をかけ、車内には貴重品を置かないようにしましょう。又、車輦内に子どもだけを残さないで下さい。

開会式進行順序（予定）

- 1、受付 **7時45分までに受付完了** 整列準備 7時55分
- 2、選手整列 抽選番号順（下記参照）
- 3、開会式 **8時05分**
- ① 整列終了（一斉前進：笛で合図）
 - ② 開会のことば（福山市子ども会副会長）
 - ③ 国旗、子ども会旗、中国新聞社旗（指導部委員で掲揚）
 - ④ 優勝旗、準優勝盾 返還
 第46回 中国新聞社旗少年少女親善球技大会

・ソフトボールの部	優勝旗返還	優勝	神村学区
	準優勝盾返還	準優勝	箕島学区
・フットベースボールの部	優勝旗返還	優勝	南学区
	準優勝盾返還	準優勝	深津学区
 - ⑤ 大会会長挨拶（中国新聞備後本社）
 - ⑥ 来賓祝辞（福山市市民局若者・くらしの悩み相談課）
 - ⑦ 担当学区校長あいさつ（福相学区校長）
 - ⑧ 競技上の注意（ソフトボール審判長・フット審判長）
 - ⑨ 選手代表宣誓（抽選番号若番：ソフト・フット各1名）
 - ⑩ 選手退場

開会式整列図



- 4、始球式 **8時55分**（9時に試合が開始できるように調整して下さい）
- 5、閉会式
- ① 整列終了（優勝・準優勝・3位：2チーム）（ソフト・フット）
 - ② 成績発表、賞状・優勝旗・準優勝盾・賞品授与
 - ③ 国旗・子ども会旗・中国新聞社旗降納、旗に向かって注目（5秒間）
 - ④ 閉会のことば（大会委員長）、解散